

学部長・研究科長・法科大学院長からのメッセージ

経済学部長 酒井 進

入学おめでとう。といっても、大学進学率の高まった今日の日本ではそれほどおめでたい話ではないかもしれません。しかし世界に目を向けてみてください。発展途上国では大学はおろか、小学校にも行けない子供たちがたくさんいます。しかも彼らは、十分な食料も与えられず、身の安全さえ保障されていません。そういう世界のなかで大学生になったあなたたちは、この現実を重く受け止め、大学で学ぶべきことをきちんと学んでください。そして世界に羽ばたいてください。

法学部長 木幡 文徳

いきなりで恐縮ですが、「大学は、待っていれば、何かを与えてくれるところではない」ということを申しあげて歓迎の言葉とします。専修大学は、完全とはいえないまでも、豊富な人財と物的設備とを用意して皆さんに利用されることを待ち望んでいるのです。皆さんが大学で成し遂げようとする目的はさまざまであると思いますが、目的は何であれ、皆さんの目的達成を助けるなものには必ず大学の中にあるものと信じます。自ら進んで、大いに求めてください。大学はきっと答えます。

経営学部長 魚田 勝臣

新入生諸君、入学おめでとう。われわれ経営学部の教職員、在学生一同は諸君を心より歓迎します。経営学部は創部43年の歴史を持つ学部です。そんな学部で学んでいることに、自信と誇りを持ってください。これまでの教えられる習性を抜け出し、自ら学び考える態度に一日も早く転換してください。自立し、自発的・自主的に行動できるようになれば、経営学部には知的好奇心を満足させるスタッフとハード・ソフトが揃っています。それぞれが夢を持ち、その実現のためにもともに勉強しましょう

商学部長 大西 勝明

諸君、入学してからこそ、たくましく成長し、大きく脱皮してください。そのためには、諸君自らが学ぼうという姿勢を確立することが不可欠です。さらに、具体的な目標を設定し、少々のことにへこたれないで、粘り強く目標を追い求めることが重要となります。また、諸君の成長のために、専修大学が100年以上にわたって蓄積してきたハード・ソフト面での成果を十分に活用してください。目的を持ち、深く学び、自ら脱皮し、たくましく育って行くことが、諸君のミッションです。

文学部長 荒木敏夫

入学おめでとうございます。これからの4年間の大学生活は、自分の可能性を広げる大きなチャンスです。情性に流されないで、主体的に学び、社会人として生きていくための深く広い教養を身につけてください。

ネットワーク情報学部長 坂本 實

諸君は入学式に出席し、専修大学についての理解を深められたでしょう。ビジョン「社会知性の開発」を思い出してください。ネットワーク情報学部で、専門知識とスキルと身につけ、友人と協力して共通の課題を達成することを経験して、自己を生かし、他人とともに生きる基礎力を養ってください。そのためには、毎日の勉強と、友人との活発な交友活動が大切です。新しいことに積極的に取り組み、自発的、主体的に行動して、達成感を持ち、自らの成長を自覚しながら、着実に前進してください。

経済学研究科長 矢吹 満男

経済学研究科は本年度修士課程29人、博士後期課程2人の新大学院生を迎えました。皆さんの入学を心から歓迎いたします。本研究科は幅広い教員が開講しておりますので、指導教員と大いに議論し、学問の深さを実感してください。また本研究科は入試方法を多様化したため、研究者を目指す人、資格を目指す人、専門性を身につけて就職しようとする人、主婦、退職者の方、留学生と多様です。院生間で大いに切磋琢磨され、皆さんそれぞれの所期の目的を達成されるようお願いしています。(新任)

法学研究科長 高木 侃

研究者を目指して入学された皆様おめでとうございます。在学中に一つのテーマを徹底して追究し、ぜひ研究の楽しさ・面白さを体得していただきたい。「瑣事(さじ)を楽しむためには、瑣事に苦しまなければならない」といった芭蕉の言葉のように、そのためには多少の苦勞(努力)を要しますが、その苦勞の質量に応じて、研究の面白さを感じることが出来ます。すぐれた教授陣のもとで、研究できることの幸せとその醍醐味を味わい、その上で所期の成果(論文)を希望します。
(新任)

文学研究科長 鈴木丹士郎

文学研究科は本年度7専攻合わせて修士課程に38人、博士後期課程には10人の大学院生が入学いたしました。言うまでもなく大学院はそれぞれの専門領域の能動的研究の演練を目指す場です。しかし、自分の殻に閉じこもり、小器用に論文をまとめようとしたりせず、院生同士互いに切磋琢磨し、歩みは遅くとも骨髄鞏固な研究を志向してください。しかも学問分野全体を見渡す鳥瞰的視点を踏まえて、各々研究の深奥に沈潜するように心がけてほしいと思います。

経営学研究科長 竹村憲郎

晴れて大学院に入学された皆様に心からお祝い申し上げます。しかし、厳しい受験競争に勝ち抜いた学部の入学とは異なり、大学院への入学は、「目出度さも中くらいなり」というところでしょうか。皆さんは、企業、その他の職場で働く代わりに、「学問」という果てしない未開の荒野に挑む厳しい道を選択したので。そうした皆さんへ歓迎の印として「致力専攻」という言葉を贈ります。この言葉は、皆さんの学生手帳の表紙に書いてあり、その意味は表紙裏に解説されています。「致力専攻」の気概を持って実りある院生生活を送られることを大いに期待しております。

商学研究課長 小口 登良

新生生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは大学院で専門分野を存分に研究することを目指して進学されたことと思います。専門分野を深く研究することは当然ですが、高い専門性はしっかりした基礎がなくては築けません。商学研究科では関連する広い分野の科目を揃えています。専攻する狭い分野だけでなく、関連分野にも目を向け、専門性と同時に周辺分野にも広げた基礎を固めることも忘れずに研究の成果を上げることを期待します。

法科大学院長 平井 宣雄

入学おめでとうございます。当大学院の教職員を代表して心から歓迎いたします。法科大学院は法曹養成機関ですから、皆さんの将来の青写真は明確に描かれているはず。その実現に向けて私たちは全力で支援します。しかし、司法試験に合格しても直ちに法律家として活躍出来るわけではないことは、資格を得たばかりの医師に手術を任せられないのと同じです。優れた法律家となるための長い修業の第一歩を踏み出す基礎、それこそ当大学院で獲得してほしいと私たちが願うものです。

新専任教員紹介

経済学部

坂口 明義 (さかぐち・あきよし)	教授	金融論
清水 真志 (しみず・まさし)	助教授	経済原論
永島 剛 (ながしま・たけし)	講師	ヨーロッパの経済

法学部

有田 謙司 (ありた・けんじ)	教授	労働法
長谷川 宏 (はせがわ・ひろし)	教授	英語
伊藤 雄司 (いとう・ゆうじ)	講師	商法総則商行為法
榎 透 (えのき・とおる)	講師	憲法
大槻 文俊 (おおつき・ふみとし)	講師	経済法

経営学部

青木 章道 (あおき・あきみち)	助教授	原価計算
是永 隆文 (これなが・たかふみ)	助教授	金融論
岡田 敦美 (おかだ・あつみ)	講師	スペイン語
福原 康司 (ふくはら・やすし)	講師	経営組織論

商学部

菱山 淳 (ひしやま・じゅん)	助教授	財務会計論
杉野 文俊 (すぎの・ふみとし)	講師	保険論

文学部

片桐 一彦 (かたぎり・かずひこ)	助教授	英語教育の研究
久木留 毅 (くきどめ・たけし)	講師	スポーツ文化論

ネットワーク情報学部

栗芝 正臣 (くりしば・まさおみ)	講師	情報デザイン
-------------------	----	--------

【ニュース専修2005年4月号3面】